

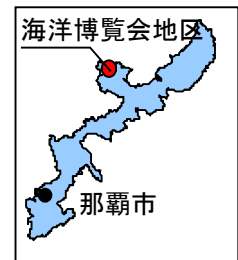
国営沖縄記念公園 〔海洋博覧会地区〕

1. 概要

海洋博覧会地区は、沖縄国際海洋博覧会（昭和50年）を記念する公園として、「沖縄にふさわしい公園とするとともに、沖縄の持続的な観光振興の中核となる公園とする」、「日本だけでなく外国人の人々にも利用される公園とする」等を基本方針に整備を進めています。

当該地区は、大人気の沖縄美ら海水族館をはじめ、イルカショーや熱帯ドリームセンターなど、様々な施設があり、沖縄の観光拠点の1つとして大きな役割を担っています。

- 事業箇所：沖縄県国頭郡本部町
- 供用／計画面積：71.8(ha) / 77.2(ha)
- H30当初：
 - 公園整備：7.9億円（首里城地区含む）
 - 公園維持管理：15.9億円（首里城地区含む）



2. 平成30年度事業内容

- 国営公園の運営維持管理
- 熱帯ドリームセンター建築・設備改修、老朽化施設更新等



○ :平成30年度整備箇所

国営沖縄記念公園

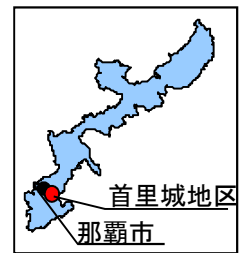
〔首里城地区〕

1. 概要

首里城地区は、沖縄の復帰を記念する事業の一環として、「貴重な国民文化遺産の回復」、「新たな県民文化の創出」、「伝統技術の継承と発展」、「歴史的風土探訪の場の形成」を目的に復元整備を進めています。

当該地区は、復元された首里城正殿を中心として、歴史・文化の拠点となっています。また、沖縄の観光拠点の1つとして大きな役割を担っています。

- 事業箇所 : 沖縄県那覇市
- 供用 / 計画面積 : 3.6 (ha) / 4.7 (ha)
- H30当初 :
 - 公園整備 : 7.9 億円 (海洋博覧会地区含む)
 - 公園維持管理 : 15.9 億円 (海洋博覧会地区含む)



2. 平成30年度事業内容

- 国営公園の運営維持管理
- ニヶーグワン
二階御殿改修
- 防災設備改修



○ : 平成30年度整備箇所